

2023 年 1 月 10 日

大会参加大学責任者各位

第 9 回全日本学連剣友剣道大会  
実行委員会

## 「第 9 回全日本学連剣友剣道大会」開催についての諸連絡

### 1. 開催日時・場所

日時：令和 5 年 1 月 22 日(日)

開門受付 午前 9 時 10 分 (大会役員・審判員・学生係員・監督・選手 入館)

入場 午前 9 時 30 分 (メインアリーナ入場)

審判会議 午前 9 時 30 分 (2 階 研修ルーム B)

開会式 午前 10 時

競技開始 午前 10 時 20 分

各部決勝戦 午後 3 時 30 分

閉会式 午後 4 時

※競技開始後の時間はあくまで目安です。

場所：BumB 東京スポーツ文化館

<https://www.ys-tokyobay.co.jp/index.html>

(〒136-0081 東京都江東区夢の島 2 丁目 1-3) TEL 03-3521-7321

※ 東京メトロ有楽町線、JR 京葉線、りんかい線「新木場駅」下車、徒歩 13 分  
都営バス「夢の島」バス停下車、徒歩 5 分

### 2. 大会内容

「第 9 回全日本学連剣友剣道大会」要項をご参照願います。

### 3. 大会参加大学様にお願い・お伝えしたいこと

①**本大会は無観客で実施されます。**(BumB 東京スポーツ文化館の入場人数制限がございます)

②**参加される選手・監督・大会役員・審判員・学生係員のお弁当、お茶はご用意しております。**

③「入場者確認表」に当日の体温をご記入の上、受付でお渡ししてください。

※別添資料【入場者確認表】を参照願います。

④**大会オーダー表(ゾロ)は各大学で作成の上、大会当日ご持参ください。**

※別添資料【オーダー表の作り方】を参照願います。

⑤**各チームとも、紅白目印(タスキ)をご持参ください。**

⑥選手変更については、大会当日、本部にて受付けます。

※別添資料【選手変更届】を参照願います

⑦BumB 東京スポーツ文化館の

「新型コロナウイルス感染症拡大防止ガイドライン」

[https://www.ys-tokyobay.co.jp/news/20220722\\_guideline.html](https://www.ys-tokyobay.co.jp/news/20220722_guideline.html)

を遵守願います。

試合中は「面マスク」、「シールド」を着用ください。

⑧**予め BumB 東京スポーツ文化館の館内位置図を確認の上、ご参加ください。**

<https://www.ys-tokyobay.co.jp/sports/>

#### 4. 大会前日 1月21日（土）の予定につきまして

##### 19時より

BumB 東京スポーツ文化館食堂におきまして**懇親パーティー**を開催いたします。

是非ご参加ください。 **会費 3,000 円**

今回、「全日本学連剣友会」の稽古会は実施いたしません。

サブアリーナを、前日 21 日（土）に稽古を希望される個別の大学様に開放いたします。

##### 14時から18時30分の間、利用可能

※13時から使用可能とご案内してしまいましたが、前の時間帯で利用される団体の利用後に施設側で消毒作業を行います関係で、実際に利用できるのは14時からです

※利用を希望される場合、別添資料【サブアリーナ利用者リスト】を**17日(火)**までにメールにて提出願います。（稽古者、付き添い等、入館者全員のお名前をご記入ください）

#### 5. その他

##### ①受付につきまして

メインアリーナ手前に受付を設置いたします。（来賓・大会役員・審判員・参加チーム）

入館後、参加チームの代表者（監督）はチームを代表して受付を済ませてください。

その際、「入場確認表」、「大会オーダー表（ゾロ）」をご提出、「大会パンフレット」、「参加記念品」、「お弁当券」をお受け取りください。

（お弁当・お茶（500ml ペットボトル）の受け渡し、お弁当ガラ・ペットボトルの回収も受付で行います。）

\* BumB 東京スポーツ文化館の玄関では検温・手消毒のみ実施いたします。

検温・手消毒後そのまま館内にお進みください。

##### ②更衣室につきまして

男性はマルチスタジオ B・C（サブアリーナの奥 旧柔道場・旧剣道場）をご利用ください。

男子更衣室もご利用になれます。（メインアリーナ手前にあります）

女性は原則、女子更衣室をご利用ください。（メインアリーナ手前にあります）

女子更衣室の予備としてマルチスタジオ A を予約しておりますが、9 時 30 分以降でないとご利用になれません。

貴重品の管理はご自身で行ってください。

<https://www.ys-tokyobay.co.jp/sports/>

③稽古場につきまして

終日、サブアリーナをご利用になれます。

ご利用に際しては、密を避け、お互いに譲り合いの精神でお願いいたします。

④宅急便につきまして

ご利用される場合は **21 日（土）午前中着**で、時間指定願います。

大会終了後 BumB 東京スポーツ文化館からご自宅宛てに発送される場合は、

**「着払い」**のみフロントで受付しています。

BumB 東京スポーツ文化館では「ヤマト運輸」をご利用できます。

予めフロントで「着払い」の伝票を受取、必要事項をご記入後、伝票をフロントまで提出願います。

⑤ライブ配信について

**本大会は YouTube によるライブ配信を予定しております。**

以上

## BumB 東京スポーツ文化館

### 新型コロナウイルス感染症拡大防止ガイドライン【12月1日(木)更新】

※本ガイドラインは今後の状況に応じて変更する可能性がありますので予めご了承ください。

[https://www.ys-tokyobay.co.jp/news/20220722\\_guideline.html](https://www.ys-tokyobay.co.jp/news/20220722_guideline.html)

#### 1. 方針

- (1) 3つの密（密閉、密集、密接）を避けた行動
- (2) 人と人との距離の確保（できるだけ1mの距離を保つ）
- (3) マスクの着用、手洗いの徹底
- (4) 利用者・従業員の体調管理
- (5) 施設の環境整備と清掃、消毒

#### 2. 共通ガイドライン

- (1) 入館について

全利用者・来館者に対して

正面玄関でサーマルカメラによる検温を受け、37.5度未満に限り入館を許可する。

マスクを持参、着用した者に限り入館を許可する。

サーマルカメラによる検温が37.5度以上の場合は、別所で再度検温を受ける。

「入館条件」次の事項を入館条件とし、反する場合は当館の利用をお断りします。

##### ★利用前2日間の体調について

平熱を越える発熱はなかった

せき・たん・のどの痛みなどの風邪の症状はなかった

胸部に不快感はなかった

倦怠感（だるさ）や呼吸困難（息苦しさ）はなかった

味覚・臭覚に異常はなかった

##### ★利用前5日間の行動について

運動時以外はマスク（マスク代用品含め）を着用し行動していた

同居家族に上記1～5のいずれの症状もなかった

身近に上記1～5のいずれかの症状がある知人はいなかった

政府が定める所定期間内に入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等からの入国者との濃厚接触はなかった

新型コロナウイルス感染者と濃厚接触はなかった（但し、濃厚接触者判定期間を過ぎた場合を除く）

### ★事前準備について

当館のコロナウィルス感染防止対策を理解した

マスク・ハンカチ（1日1枚）を用意した

貸切利用者(団体利用者) に対して

予約確定後、次の3種書類の提出を必須とし、団体代表者は、団体全利用者の提出書類、ガイドラインの指導徹底を図る。

同意書（代表者が事前提出）

利用者リスト（代表者が事前提出）

各種申込書（貸出備品表・撮影許可申込書・持ち込み備品申請書） 代表者が事前提出

代表者は利用者全員に対して

- ① 本ガイドラインに合意のうえ施設予約が確定後、団体代表者は全参加者に対し本ガイドラインの指導徹底を図り、「入館条件」のいずれかが該当する場合は、その参加者の利用を自粛させる。
- ② 団体代表者は、利用日3日前までに「同意書」の内容を確認のうえ署名し提出する。
- ③ 団体代表者は、利用日3日前までに、「入館条件」のいずれにも該当しない者の氏名を記入した「利用者リスト」を提出する。
- ④ 「同意書」「利用者リスト」の提出後も、参加者の体調・行動に留意し、必要な場合は利用を自粛させる。

＜※各種書類は、本ガイドライン文末よりダウンロード可能。

個人利用者に対して

利用当日に施設利用確認書を提出する。

※確認書は、本ガイドライン文末よりダウンロード可能。

ゴミの持ち帰り

ごみの持ち帰りを原則とする。

### (2)当館の利用時にお願ひすること

3密を避けた行動。

マスクの着用。

「大声を発する」「呼気が荒くなる」行動を控える。

こまめな手洗いとアルコールによる手指消毒。

タオル等を利用者同士で共有しない。

一度退館し再入館する場合も、検温を行う。

マスクや飲み残しペットボトル等飲料は、承諾なく処分する(貴重品を除く) ことへの同意。

### (3)当館が実践すること

当館従事者も利用者と同様の健康管理、新しい生活様式を実践する。

- ・当館従事者も正面玄関より入館し、サーマルカメラで検温を実施する。

入館から検温、受付を行うロビーエリアをロープパーテーションと案内板を用いてゾーニング、誘導する。

ソーシャルディスタンス確保の為にフットマークを床に設置する。

受け付け等接客時に紙面案内を活用する。

施設によっては、飛沫感染を防止する備品を常設する。

利用者と対面するスタッフは、マスク着用に加え、状況によりフェイスガード、防護服を着用する。

注意喚起の案内板を館内に設置及び、当館ガイドライン遵守を目的としたスタッフからの声掛けを行う。

手指消毒の為にアルコールを設置する。

トイレ個室に便座消毒用アルコールを設置する。

1F、2F ソファは間隔を空けて使用する。

ユーススクエアに休憩用として、中庭に向かい一列で（対面を避け）利用できるよう テーブルと椅子を設置する。（喫食は原則禁止）

館内に設置している雑誌等は撤去する。

以上